



山形県ハルビン事務所だより

令和元年11月号

第2回中国・黒龍江国際コメ祭り開催！

10月10日～13日、黒龍江省のハルビン市にて、第2回中国・黒龍江国際コメ祭りが開催されました。今年度は、山形県内から2社米関連企業がともに出展し、当事務所にて県内出展企業の現地サポートを行いました。

中国以外にも日本、韓国、タイなどの海外企業が参加した当展覧会は、同会場で同時に開催された緑色食品展覧会を合わせると、1,736ブースが出展し、期間中の取引額は約3億元（約45.9億円）と、非常に規模が大きい展覧会です。

県内出展企業は甘酒、つや姫無洗米、パックライスなどを展示紹介し、当事務所はつや姫と県内酒蔵の梅酒・柚子酒の提供を行いました。

当日は、「最多人数でお米品評会」の世界ギネス記録挑戦や、日本大阪府から「飯炊き仙人」こと村嶋孟氏を講師に招き、現地中国米を使用した釜炊きご飯の実演が行われるなど、多くの特色あるイベントで盛り上がりました。

今回、県内出展企業が展示紹介した「甘酒、パックライス」といった県産米を使った米関連加工品は、加工技術も高く、来場客から高い関心が寄せられました。今回の展示会参加を通して、精米だけでなく、加工製品として中国に輸出するチャンスがあると感じました。



炊きたてつや姫の試食会を実施しました！



参加企業ブースの様子（甘酒提供）



参加企業の皆様と山形県産品をアピール！
※中央…王省長



県産梅酒・柚子酒は女性を中心に人気でした！

距離は新潟空港から2時間15分でも、通信手段の発達により、事務所はいつも県民のそばにいます！

山形県ハルビン事務所だより

東北公益文科大学視察団、東北林業大生と交流！

9月5日、ハルビン市にある東北林業大学にて、外国語学院日本語科有志の学生達と日中友好交流活動が実現しました。

東北公益文科大学と東北林業大学は友好協定を締結しており、例年交流を深めています。今年度は公益大視察団が山形の名物や学生生活の様子を紹介したあと、『知りたい中国、知りたい日本』と題し、日中両国の意見交換会を実施し、両校の友好を深めることができました。

翌日9月6日には、公益大学生視察団12名の皆さんが当事務所を表敬訪問されました。訪問時には、中国生活に対する質問が多く出され、活発な意見交換が行われました。

ハルビン事務所では今後も、このような日中青少年の友好交流を重視し、サポートしてまいります。



公益大学生視察団12名が事務所を訪問！

東北林業大学日本語科の学生との意見交換会が実現



ハルビン市内松雷デパートで山形フェア開催！

9月20～29日の日程で、ハルビン市地場系百貨店松雷デパート（南崗店）で山形フェアを実施しました。今回は「山形物産展」と称し、県産酒、野菜入り素麺、調味料を販売し、山形県PRを行いました。

ハルビンは北京や上海と比べると、日本料理店の数は少ないですが、ハルビン市民の間でも日本の商品は大変人気があり、デパート地下食品売り場ではお寿司や日本製の調味料が販売されています。

期間中、日本酒数銘柄の試飲を提供しました。試飲後にじっくりと日本酒ラベルを見ている客もおり、今後ハルビンで潜在的な日本酒愛好者にどのようにアプローチしていくかが課題です。

中国で県産品を販売する際には、関税等の影響により、販売価格が高い設定になってしまい、簡単には手が伸ばせないのが現状です。

しかし、今後、県産商品の良さや「メイドインジャパン」のブランド価値を十分に消費者に伝え、販売拡大できるよう取り組んでいきたいと思っております。

山形県物産展と題し、特設ブースを設置！



フェア期間中の日本酒試飲の様子